

# JMECC を経験して

(地方独立行政法人京都市立病院機構京都市立病院 診療部)

澤 杏樹 藤村 祐斗 山崎 伸悟

## 要 旨

今回私たちは japanese medical emergency care course (JMECC) を受講し、一次救命処置の復習と内科救急から心肺停止に至った場合のシミュレーションを行った。この講習を通して、医療とは常にチームワークで成りたっており、その役割分担がいかに重要かを痛感した。

(京市病紀 2020 ; 40(1) : 1-2)

key words : JMECC, BLS

## はじめに

現代の救急医療の現状は、「救急患者＝重症交通外傷患者」の時代から、「救急患者＝急病患者」の時代へと変容しつつあり、内科医の救急対応の重要性が高まっている。2004年からの新医師臨床研修制度では日本医学会策定の immediate cardiac life support (ICLS) の受講が推奨されている。また、2009年から日本内科学会認定の japanese medical emergency care course (JMECC) が誕生し、新専門医制度では全ての内科専門医に推奨されている。今回私達が経験した JMECC とは内科学会が主催している救急蘇生の講習会である。

## 講習目的

JMECC の目的は心停止の原因病態や心停止前の重症病態を考慮した内容を含めたシミュレーション訓練を通して心肺蘇生と重篤な急性疾患や病態悪化に適切に対応するための基礎を習得することである。

## 講習内容

JMECC の実際の内容は、前半に一次救命処置としての basic life support (BLS) と automated external defibrillator (AED) の使用方法、気管挿管と除細動を、後半に内科救急からの心肺停止への対応を習得するというものであった。

前半の BLS とは、誰もが AED 以外の特別な器具がなくてもできる心肺蘇生法であり、急に倒れた人に対して、バイスタンダー（近くにいる人）が救急隊や医師が到着するまでの間に行う応急処置であり、これはこれまでの講習で習得した内容の復習となった。

後半では救急外来患者や急変した患者へのそれぞれの主訴に対する内科医としての適切な対応を学んだ。これは BLS の応用であり、その患者がなぜ心肺停止に至っ

たかを考えながら蘇生につとめ、蘇生した後の適切な対応までもを求められる。この講習では、受講者それぞれに様々な症例シナリオが与えられたが、その全てのシナリオは診断確定のための身体診察や検査などを施行している最中に突然患者が心肺停止に至るというものであった。心肺停止に至ってからは BLS に準じた対応を開始し、蘇生した後はどの科にコンサルトするかなどの方向性を決めるというところまでがシミュレーションの一連の流れであった。

## 考 察

前半の BLS に関しては、これまでも講習会を受講する機会が幾度かあったため戸惑うことは少なかったように思うが、後半の内科救急からの心肺停止への対応に関しては新たな学びが多かった。実際の医療現場においては、あらゆる状況で心肺停止に出会う可能性がある。どのような場合の心肺停止でもまず重要になってくるのは BLS ではあるが、なぜその人が心肺停止に至ったか、蘇生した後は根本的にどのような治療が必要となるかなどを想起できることまでが内科医としての適切な対応といえる。また、各病態に関する自分の知識を深めることはもちろん重要なことだが、心肺蘇生を行うとなると複数の人手が必要となる。メンバーそれぞれに適切な役割と指示を与え、自らの見立てをメンバーに伝える能力が必要となってくる。これまでの BLS 講習ではそのようなことを意識することは少なかったが、この JMECC は、医療は常にチームで成り立っているということを再確認する良い機会であった。

## 結 論

今回の講習で、初期対応における役割分担がいかに重要であるかを学び内科救急疾患への初期対応のトレーニングができた。

## Abstract

## Comments on the Japanese Medical Emergency Care Course

Anju Sawa, Yuuto Fujimura and Shingo Yamazaki

Clinical Department, Kyoto City Hospital

We took the Japanese Medical Emergency Care Course (JMECC), and studied primary emergency care. We simulated a case of cardiac arrest at an emergency in Internal Medicine. This course made us realize that medical care always requires teamwork and that each person plays an important role.

(J Kyoto City Hosp 2020;40(1):1-2)

Key words: JMECC, BLS